



海外語学留学疑似体験 ECバーチャル！

Powered by



EC ENGLISHとは

EC Englishは英語&フランス語圏の街で語学プログラムを提供する、世界的語学教育機関です:

29年

積み重ねてきた英語
教育の経験と歴史

50万人+

1991年の開校以来
ECで学んだ留学生数

30か所

世界8か国24都市に
ある学校校舎

受賞歴

語学教育に関する
数多くの受賞歴

信頼と質

有資格のネイティブ
スピーカーによる授業



ECバーチャル 海外語学留学の教室を自分の部屋へ

こんな学生さん向け

- 留学を予定していたもののキャンセルをせざるを得なかったので、少なくとも似た体験をしたい
- 留学を予定していたものの延期となったので、その間モチベーションを維持し、英語力も高めておきたい
- 留学の予定はまだないけれど英語学習に興味はあり、自分に適したオンラインクラスを探している
- 個人レッスンではなく他国生も一緒にのクラスレッスンで様々な考えに触れ、英語コミュニケーション力をつけたい
- 国内での学習でも、まとまった時間を使って一気に英語に慣れたい、英語力を高めたい

従来型の教室での授業 vs オンライン教室での授業

従来型の教室での授業

- 生徒の活動は先生によって常にモニタリングされる
- クラス定員は15名程度なのでクラス全体で話をする時間は短く設定される。代わりに生徒同士、または先生を交えたコミュニケーションの時間を多く取るために、先生が随時モニタリングをすることを前提に、ペアや小さめのグループで行う練習や課題が多くなる。
- ペア＆グループワークが行われている時には先生は順次モニタリングをしていて、ペアやグループ内でのミスを見つけると、必要に応じて間に入っていく。
- 個人単位の作業をしている時には先生はそれぞれの学生を見守っていて、教室自体は「静か」な状態。生徒はそれぞれに与えられた課題に取り組み、自分で考えたりミスに気付いたりしながら、理解を深めていく。
- 時間が経ってくると、生徒によっては集中力が続かなくなるため、先生は立ち上がりたり動き回ったりして行う学習アクティビティーを取り入れながら生徒の気分転換をはかり、再び授業に集中できるようにすることがある。

オンライン教室での授業

- 授業前後に共同ワークが設定され、生徒同士で自主性をもって課題に取り組み、その際のチャット画面が先生によってモニタリングされる。
- 小規模クラス (平均6名、最大8名)なので、先生と生徒とが直接会話をすることが多く、スピーキングとリスニングに集中し、必要に応じて生徒1人1人へのフィードバックを行う。
- 練習や課題はクラス全体で行うことがほとんどで、ミスの訂正などを行う時には、クラスの全員に向けてとなる。
- オンライン上での「静けさ」は居心地の悪いものとなり、その間を埋めようとして無理な発言が行われることがある。一見活発な授業に見えるが、実際には焦った発言でしっかりと考える時間が減っている。そのため長すぎる対面レッスンは避け、メリハリのある授業にすることが大切になる。
- 授業中に行われた共同ワークは、授業後にも続けられる。Microsoft Teams 上では何かを書いたりビデオコールをしたり、ファイルを共有したりすることができるので、授業中のペアやグループでの活動が再現されやすい。

ECバーチャル その仕組み

1.

クラスレッスン前共同ワークと予習 (30-45分)

- Teams上で課題が与えられ、教材を読んだり関連の動画を見たりして実際のクラスレッスンでのテーマに備えます
- 先生はTeams上での生徒同士のやり取りをモニター、進捗度はオンライン上に記録されます
- 学習者は共同ワーク以外にも、自分のペースで予習や追加の準備ができるので、より余裕と自信をもってクラスレッスンに入ることができます

※ 教室でみんなで受ける授業と異なり、リスニングが苦手なら動画を何度も見ておいたり、語彙力が弱ければ辞書も使ってゆっくり文章を読んでおいたりできます。

2.

クラスレッスン (90分: 45分×2セッション)

- 世界中から集まるクラスメートの顔を画面で見ながら、4-8名の少人数クラスで行う授業:
 - 今日の授業についての説明とクラスレッスン前ワークの確認
 - 今日のレッスンの目標を共有
 - 準備した内容についての会話タイム
 - 今日のレッスン目標に関する文法や単語、表現などの説明と学習
 - 習った英語を実践する会話タイム
 - クラス後 & 翌日の授業に備えての共同ワークの設定

※ 少人数クラスなので会話の機会が作りやすく、またオンライン上では会話が被ることを避けようとする力が働くので、オンラインの方がむしろ緊張しないという生徒さんもいます

3.

クラスレッスン後共同ワークと復習 (30-45分+)

- ライティングやスピーキングの共同ワークを行ってTeamsにアップロードします
- オンライン上で生徒同士がコミュニケーションを取りながら共同ワークを進め、先生はそのチャットをモニタリングします
- この作業を通じて、先生とのクラスレッスンで習ったことを自分の中で改めて消化、吸収させることができます
- 共同ワーク以外にも、自分のペースで今日の授業内容を見直したり、ECオンラインを利用しながら理解を深めることができます

※ ECオンラインも合わせて活用すると、通勤 & 通学や家でのちょっとした空き時間を利用して、ゲーム感覚で問題を解いたり、世界の話題を通じて英語に触れられます。

ECバーチャル サンプルレッスン

レベル：インターメディエイト

レッスン目標：対象について評価する方法やテクニックを学び、また対象についてのレビューが書けるようになる

1. クラスレッスン前共同ワークと予習

タスク1：自分がよく使う口コミサイトなどについてクラスパートナーと話し合う

タスク2：トリップアドバイザーで自分が行ったことのあるカフェやレストランのレビューを読み、レビュー上でよく使われている形容詞を見つける

タスク3：レビューの内容についてクラスパートナーと自分たちの意見を話し合い、また見つけた形容詞をポジティブな意味のものとネガティブな意味のものに分けておく

クラスレッスンに必要な知識を事前に得ておいたり、自分の考えについてゆっくり整理をしたり、クラスメートの考え方との違いに気付いて考えておいたりする、クラスレッスン準備のための時間

2. クラスレッスン

- クラス前共同ワークで話したことや、自分の最高＆最悪のレストランでの経験を話す
- レビューで使われている文章や表現方法、形容詞の使い方などについて分析。その後改めて先生の説明を聞いて正しく理解する
- 習ったレビュー方法を使い、また内容に適した発音やイントネーションに注意をしながら、レストランについて口頭批評、フィードバックを受ける
- 本、映画、動画、政治家など、レストラン以外で身近な批評ネタや、実生活で使える批評テクニックの場面を考え実践してみる

批評のために必要な形容詞や英語表現の幅を広げたり、適切なイントネーションなどを学ぶ。また様々な批評の場面を通じて、クラスメートたちの物事のとらえ方の違いに気付いたり、意見を交わし合ったりする時間

3. クラスレッスン後共同ワークと復習

タスク1：自分が行ったことのあるカフェやレストランについて好意的、否定的なレビューの両方を書いてみる

タスク2：書いたレビューをクラスパートナーに送り、クラスレッスンで習ったテクニックや内容が正しく使われているかお互いに確認。必要に応じて書き直してから先生に送る

タスク3：パートナーと一緒に映画批評で有名なウェブサイトに入って有名な映画の批評を確認。レストランレビューで使われている文章構造や形容詞と比較して気付いたことを先生に報告

クラスレッスンで学んだ内容を生かしてライティングに取り組み、同時にパートナーの文章をチェックし合うことで、先生から習った内容を自分でも再整理。また他分野やレベルの批評にも視野を広げていく

ECバーチャル サンプルタイムテーブル

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	セッション時間
セッション1 MS Teams	クラス前共同ワーク	クラス前共同ワーク	クラス前共同ワーク	クラス前共同ワーク	クラス前共同ワーク	30-45分
セッション2 MS Teams	オンライン クラスレッスン	オンライン クラスレッスン	オンライン クラスレッスン	オンライン クラスレッスン	オンライン クラスレッスン	45分
	休憩タイム(5-10分)					
セッション3 MS Teams	オンライン クラスレッスン	オンライン クラスレッスン	オンライン クラスレッスン	オンライン クラスレッスン	オンライン クラスレッスン	45分
セッション4 MS Teams	クラス後共同ワーク	クラス後共同ワーク	クラス後共同ワーク	クラス後共同ワーク	クラス後共同ワーク	30-45分
セッション5 ECオンライン	アドバイス付 自習タイム	アドバイス付 自習タイム	アドバイス付 自習タイム	アドバイス付 自習タイム	アドバイス付 自習タイム	制限時間なし

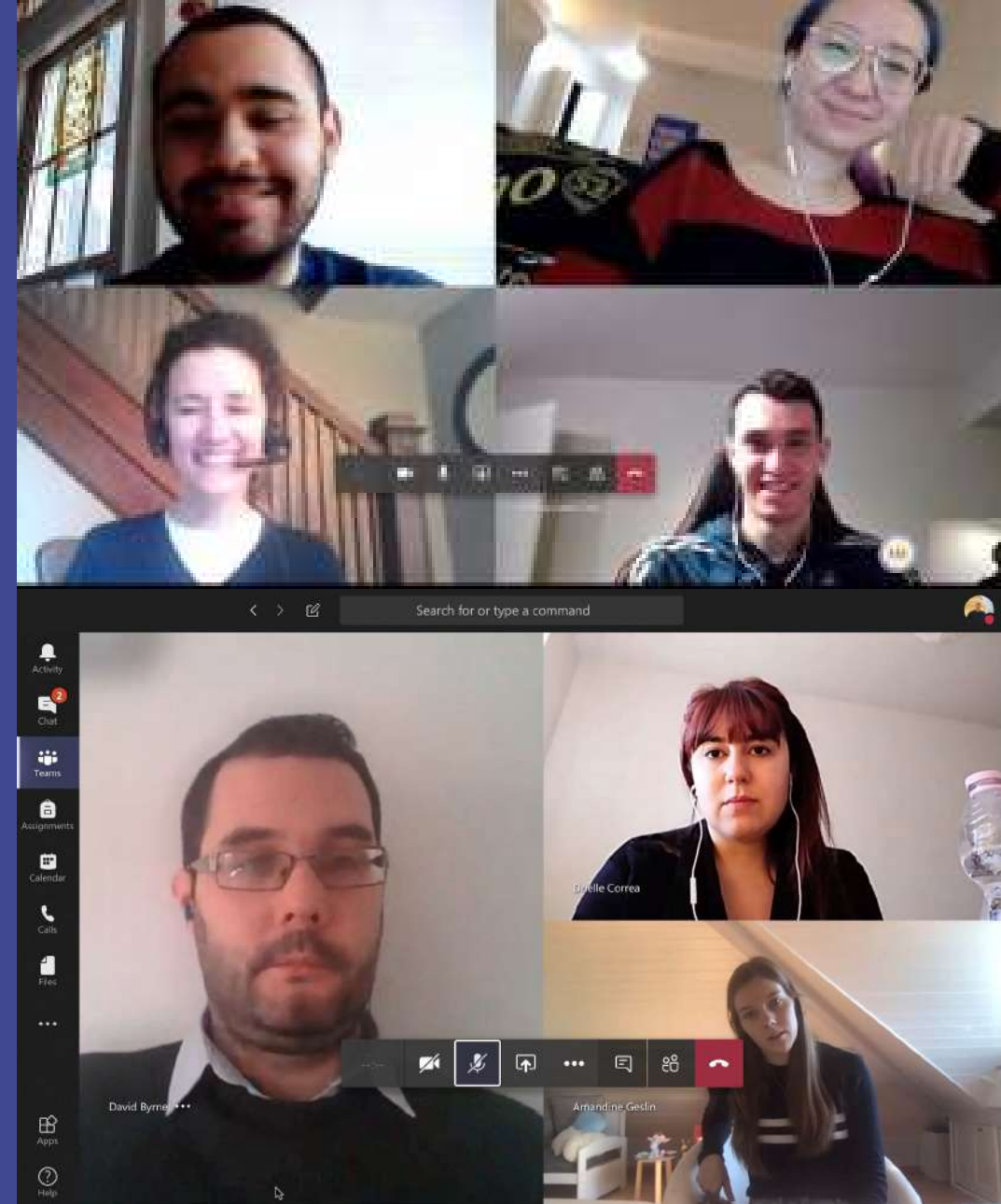
ECバーチャル 効果の裏付け

語学教育に関する最新の研究結果によると、オンラインを利用した授業を行う場合には、“同期型学習環境”（ライブ）と“非同期型学習環境”（非ライブ）を効率的に組み合わせ、参加学生が習ったことをしっかりと**理解&吸収する時間を確保**することが必要とされています。

ECバーチャルではライブ、非ライブの学習機会をどちらも確保して、バランスよく提供しています。

また別の研究結果によると、オンライン上でのコミュニティが築かれていると、学習者の授業へのより**高い関与度**が生まれ、それが**学習効果の向上&成功**へとつながるとされています。

Microsoft Teamsを使うことで、先生によるモニタリングの下に参加学生はチャットやビデオコールを通じていつでもコンタクトを取り合うことができ、加えて少人数のクラスで一緒に授業を受ける中で、クラスメート同士が仲間として真の**学習コミュニティ**を築くことができます。



ECバーチャルの教材 グローバル・コンピテンス教育

ナショナルジオグラフィック社の電子ブック教材を使用

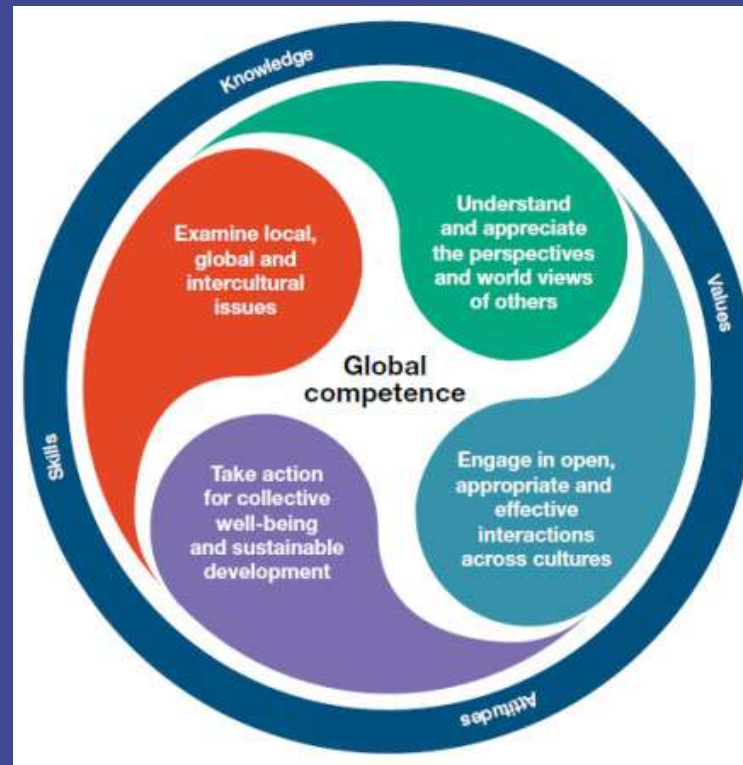
ECのアカデミックチームは従来よりナショナルジオグラフィックラーニング社と英語教材の共同開発を行っています。使用する“Outcomes”は自分たちの暮らしや生活、社会問題、共通のテーマなどを通じて英語を学ぶ中で、自然と国際理解能力を身につけることを目的に作成されています。

グローバルコンピテンス(国際理解能力)

グローバルな環境や社会で成長し、活躍するために必要な能力のことを指し、経済協力開発機構(OECD)で検討、提唱されています。

- 他者の世界観や視点を理解し尊重すること
- 多様な文化が交差し合う中で、オープンで適切かつ実効性のある意思の疎通を行うこと
- 地域、グローバル、異文化における問題を考察すること
- 共同体としての身体、精神、社会的な幸福と、持続可能な発展のために行動を起こすこと

様々な国籍の集まるクラスレッスンだからこそその教育



21世紀のスキル

- コミュニケーション
- コラボレーション
- 客観的・論理的思考
- 創造性



“ECが語学教育のオンライン化を
リードしている姿を目にすることが出来て
とても嬉しい気持ちです”

シャーロット・エリス,
ナショナルジオグラフィック・ラーニング
マーケティング責任者



ECバーチャルと従来型オンライン授業との違い

従来型のオンライン授業

- 個人レッスンが主流。先生と一对一の授業で自分のペースでスピーキングを中心に練習する。
- 特定の国籍、または英語を母語とする先生との授業で、特定の国籍、または英語圏の人の話すアクセントやイントネーションに触れる。
- 1回、または1日の授業時間は短め。
- 授業時間は自由に選べたり、また気軽に変更できることが多い。自由度が高く参加しやすい反面、気軽にキャンセルしてしまったりすること。
- 特に特定の国籍の先生との授業の場合、費用が低目に抑えられる。申し込みやすく始めやすい反面、気軽にキャンセルしたりやめてしまったりすること。

英語力が低くても安心、費用が安く自由度が高い反面、様々な文化に触れたり、複数名での英語コミュニケーション力を高めることはできない

ECバーチャル

- 平均4-6名、最大8名の授業。クラスメートと共同ワークを行ったり、それぞれの経験や意見を話し合ったりする。
- 先生はECのある国の先生、クラスメートの国籍は様々なので、多彩な英語のアクセントやイントネーションに触れる。
- 毎日90分のクラスレッスンと、それに付随する共同ワーク。
- 1週間のレッスンは固定時間制なので、しっかりと自分の時間を確保する必要があり、またクラスメートとの共同ワークがあるので気軽にキャンセルしにくい。授業参加へのコミットメント度が高い。
- ECのある国の先生たちとのレッスン、少人数クラスで、従来のクラス授業よりも費用が低目に抑えられる。

海外留学のような文化体験まではできず、費用は少し高めなもの、クラスメートを通じて様々な考え方に触れ、コミュニケーションを取り、オンライン上の友人関係を築くことができる

ECバーチャルの特徴・まとめ

1. オンライン授業なのにインターナショナル

- 世界中からの学生とオンラインでつながっての授業
- インターナショナルな環境だから、オンライン授業でも様々な考え方や文化に触れられる

2. 少人数制のクラスレッスン

- 平均6名、最大8名までのクラス
- 一緒に話をしたり共同作業をするのに、少な過ぎず多過ぎない、適度なクラス人数

3. 1日6つの時間帯から選べる

- 世界中の学生が自分の生活スタイルに合わせて選択
- 週単位での変更も可能

4. ECの資格をもったネイティブスピーカーの先生たち

- 世界中に学校のあるECならではの。どの時間帯の授業でも、カナダ、アメリカ、オーストラリア、ニュージーランド、イギリス、アイルランド、マルタ、南アフリカのECのネイティブの先生たちが授業を担当

5. オンライン教育専用カリキュラム

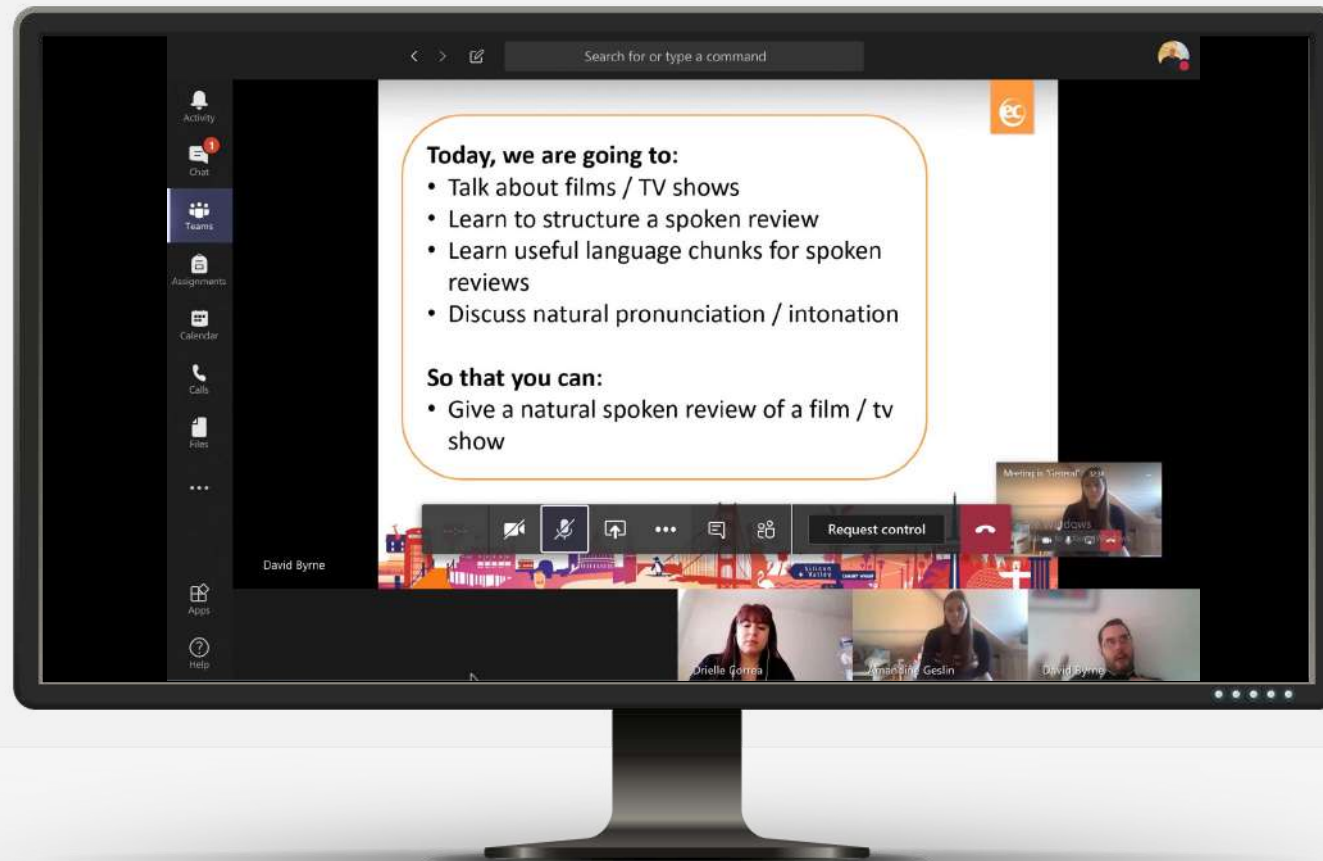
- オンラインの特性を生かした独自のカリキュラム。電子ブック教材やMicrosoft Teams、ECオンラインなどの機能と特性を生かした授業構成

6. オンライン&アクティビティーを通じたコミュニティ作り

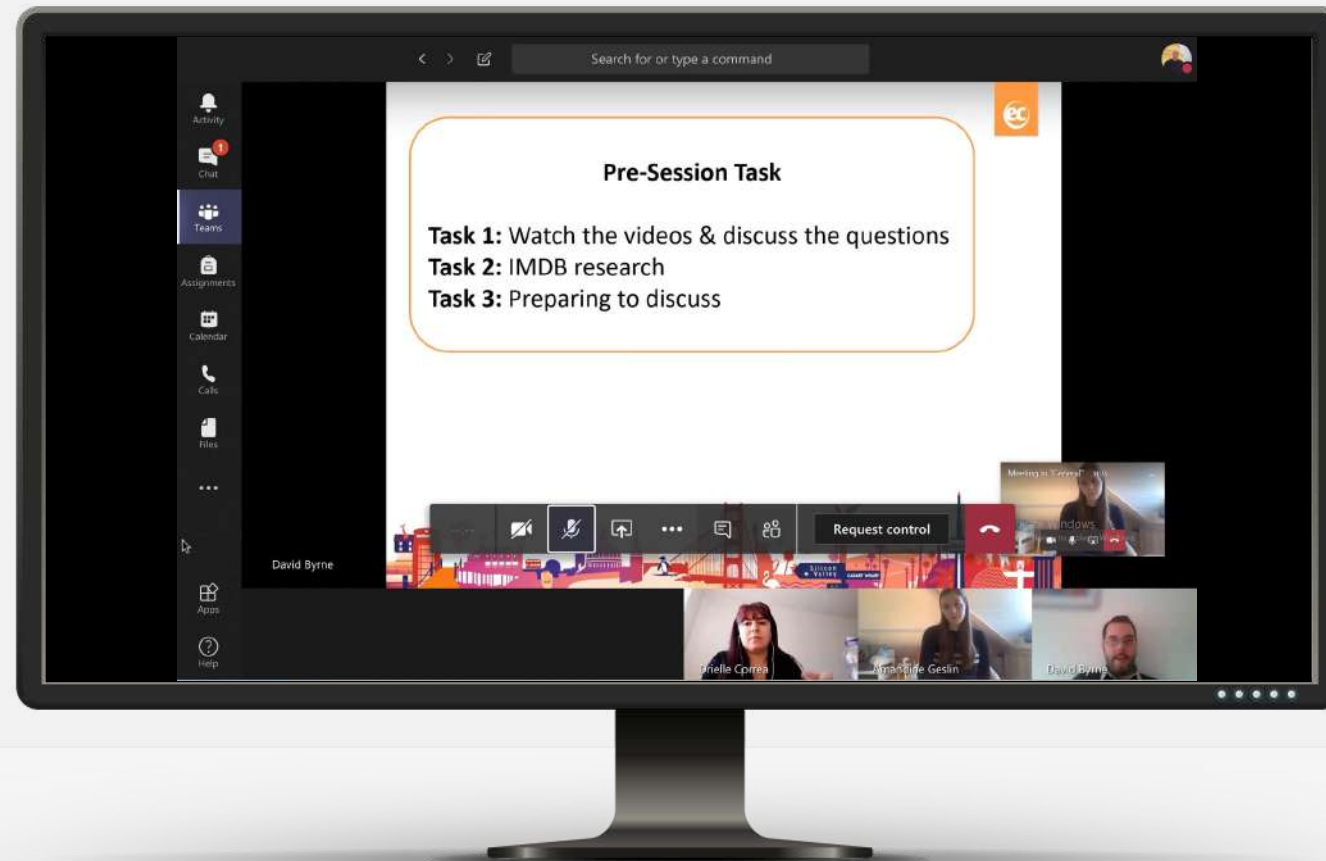
- 各時間帯でオンラインアクティビティーを実施。日本にいながら世界中に“バーチャルメート”がつくれる
- 1人1人にライセンスが発行されるMicrosoft Teamsを利用するので、セキュリティ面でも安心のコミュニティ

ECバーチャル 教室の様子をのぞいてみよう

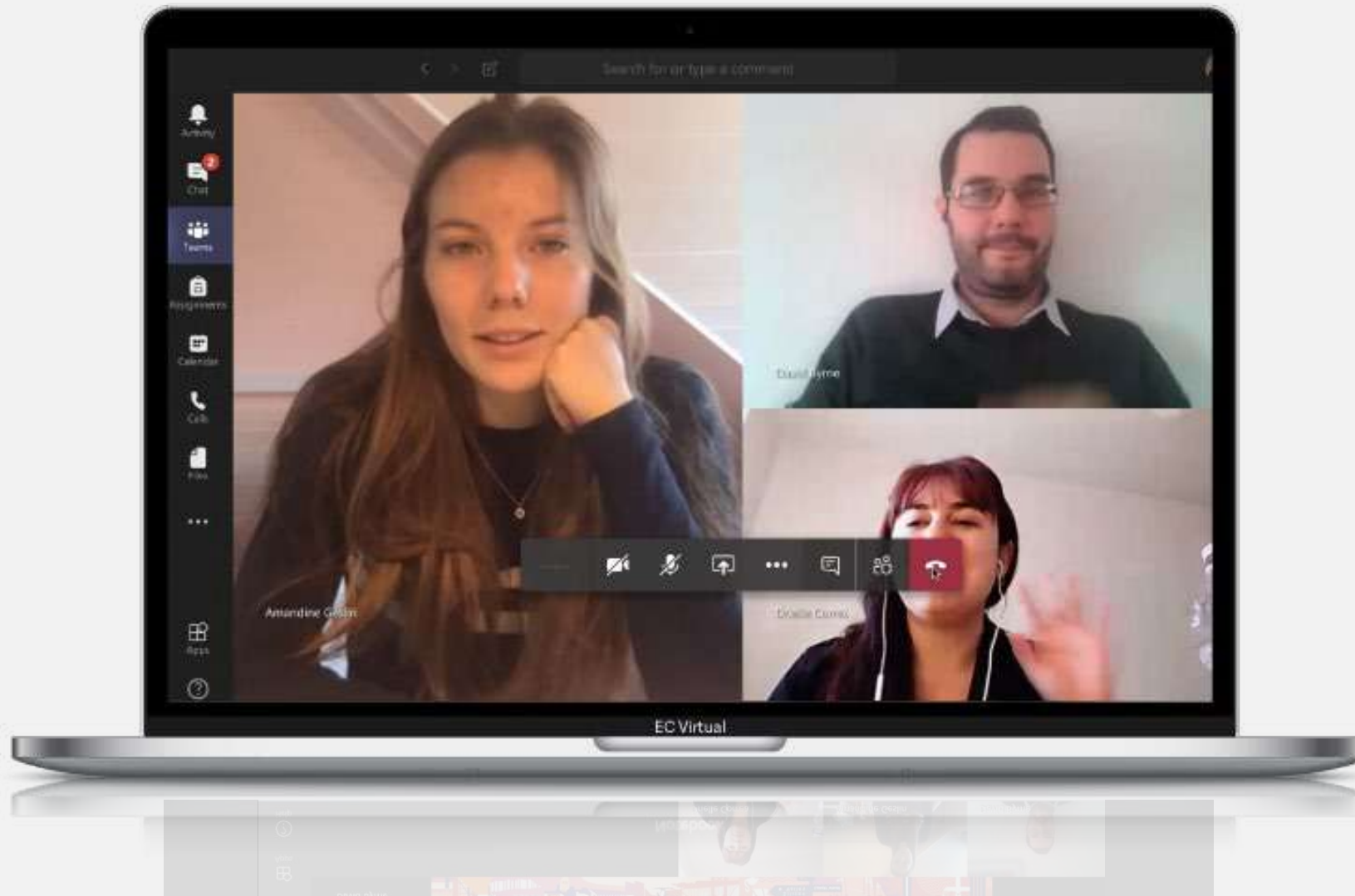
今日のレッスンの目標を共有



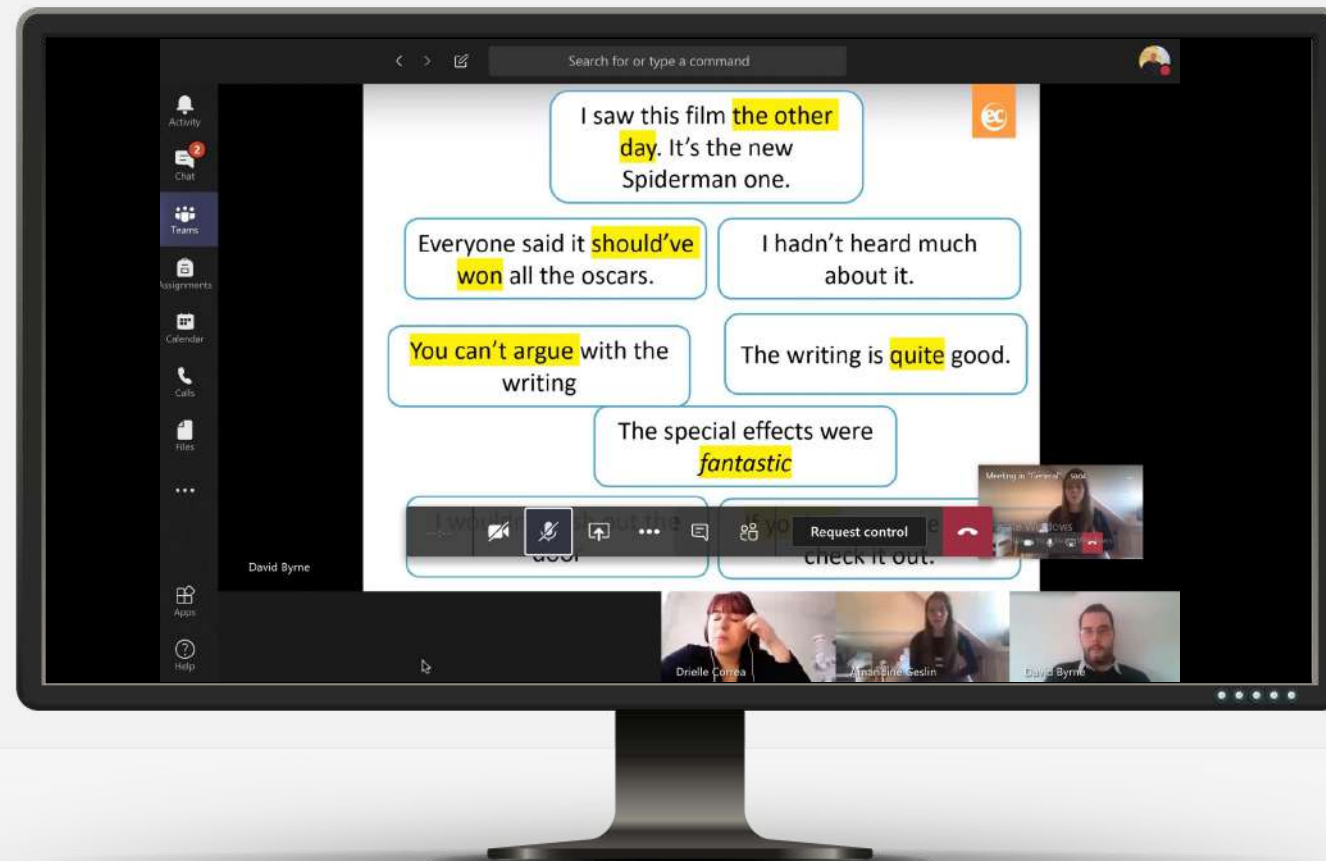
授業前共同ワークの確認



世界中からのクラスメートとの授業



Microsoft Teamsを使ってみんなで授業参加

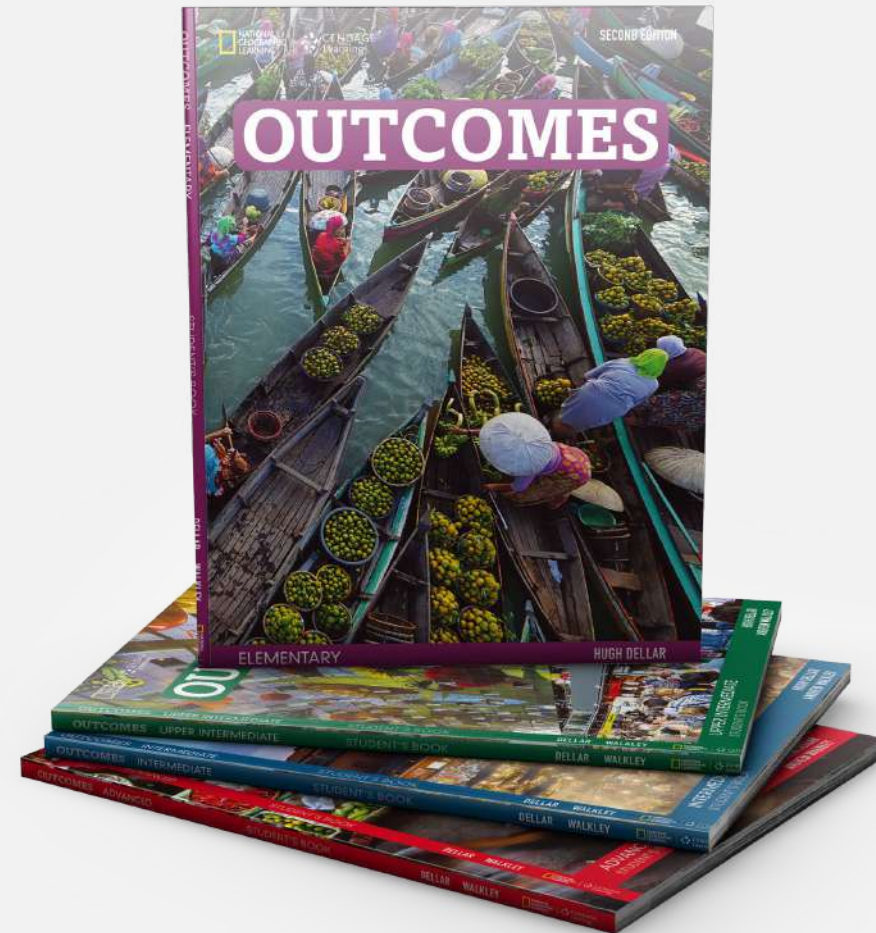


レッスン動画は [<こちら>](#)

※ブレイクアウトレベルなので少々難しめのクラスです

ECバーチャル 含まれるもの

- 1日90分の対面型オンラインクラスレッスン
(45分×2回で途中5-10分の休憩タイムをはさむ)
- 1日60分の学習者共同ワーク
- ワードやエクセル、パワーポイント機能などを含む**Microsoft Office** 12か月無料利用
- ナショナルグラフィック・ラーニングによる電子ブック教材
- 自習ツールの詰まった**ECオンライン**の利用
- 定期的なライティングとスピーキングのテスト
- 英語教師の資格をもった英語ネイティブスピーカーによる授業
- 選べる授業時間帯（日本時間：午前8時、正午12時、午後4時、午後8時、午前0時、午前4時）
- オンライン個人レッスンの追加受講オプション



EC バーチャル クラスタイムゾーン

- 6つの授業時間帯から選択。授業は毎日同じ時間帯での受講となります。
- 1週間単位での授業時間帯の変更が可能です。
- 昼間に空き時間がある人、夜に家で勉強したい人など、受講希望時間帯は学生のライフスタイルに合わせて様々。例えば日本で夜に勉強したい人の場合、南米の朝に勉強したい人、ヨーロッパで昼間に勉強したい人との時間が被ります。
- 表上のレッスン開始時間は、対面オンラインレッスン開始時間を基準としています。
- お申込み時はロンドン時間を基準にお申込みください。

London Time	00:00	04:00	08:00	12:00	16:00	20:00
Europe CET	01:00	05:00	09:00	13:00	17:00	21:00
Saudi Arabia	02:00	06:00	10:00	14:00	18:00	22:00
Taiwan	07:00	11:00	15:00	19:00	23:00	03:00
Korea /Japan	08:00	12:00	16:00	20:00	00:00	04:00
West Coast	16:00	20:00	00:00	04:00	08:00	12:00
Colombia	18:00	22:00	02:00	06:00	10:00	14:00
East Coast	19:00	23:00	03:00	07:00	11:00	15:00
Brazil	20:00	00:00	04:00	08:00	12:00	16:00
Gold Coast/Brisbane	09:00	13:00	17:00	21:00	01:00	05:00
Melbourne/Sydney	10:00	14:00	18:00	22:00	02:00	06:00
New Zealand	12:00	16:00	20:00	00:00	04:00	08:00